

グローバル・アグリカルチャー＆フード株式ファンド

設 定 日 : 2022年7月29日

償 還 日 : 無期限

決 算 日 : 原則、毎年7月26日

収 益 分 配 : 決算日毎

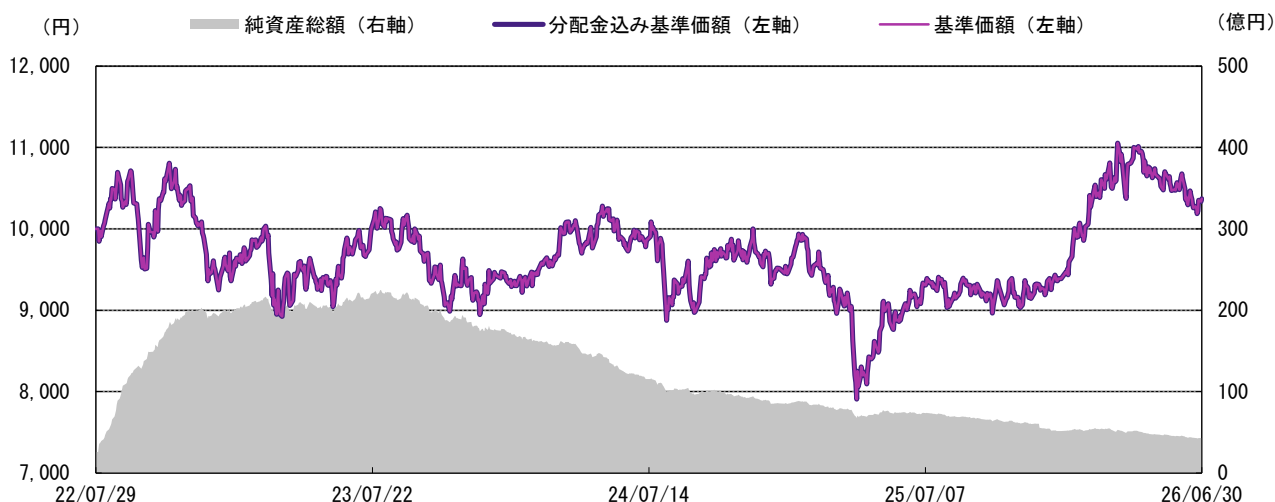
基 準 価 額 : 10,371円

純 資 産 総 額 : 42.98億円

※当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。
 ※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。
 ※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

運 用 実 績

＜基準価額の推移グラフ＞



※分配金込み基準価額の推移は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意ください。
 ※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。

＜資産構成比＞

株式		95.5%
	うち先物	0.0%
現金その他		4.5%

※マザーファンドの投資状況を反映した実質の組入比率で、対純資産総額比です。
 ※「株式」には、不動産投資信託証券、預託証券などの数値を含めて表示しています。

＜基準価額騰落の要因分解＞

前月末基準価額	10,568円
要 株式	-261円
為替など	81円
因 分配金・その他	-18円
当月末基準価額	10,371円

※上記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。

＜分配金実績（税引前）＞

分配金合計	23・7・26	24・7・26	25・7・28		
0円	0円	0円	0円		

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。
 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

＜基準価額の騰落率＞

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
-1.86%	-4.16%	10.49%	13.47%	5.12%	3.71%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意ください。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額の変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



ポートフォリオの内容

※下記データはマザーファンドの状況です。比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

＜通貨別組入上位10通貨＞

通貨	比率
アメリカドル	55.1%
日本円	9.7%
カナダドル	7.0%
ノルウェークローネ	6.0%
香港ドル	4.1%
ユーロ	3.9%
中国元	3.2%
イギリスポンド	2.4%
スイスフラン	1.7%
サウジアラビアリアル	1.6%

＜国・地域別組入上位10カ国＞

国・地域名	比率
アメリカ	47.1%
日本	9.7%
カナダ	7.0%
スイス	6.5%
ノルウェー	5.2%
ケイマン諸島	4.1%
中国	3.2%
オランダ	3.2%
イギリス	2.4%
ドイツ	2.4%

＜業種別組入上位10業種＞

業種	比率
食品・飲料・タバコ	42.9%
素材	30.1%
資本財	20.1%
商業・専門サービス	1.6%
医薬品・バイオテクノロジー	0.9%
ヘルスケア機器・サービス	0.8%

＜組入上位10銘柄＞（銘柄数：40銘柄）

	銘柄名	通貨	国・地域名	業種	比率
1	CORTEVA INC	アメリカドル	アメリカ	素材	9.4%
2	ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	アメリカドル	アメリカ	食品・飲料・タバコ	8.3%
3	DEERE & CO	アメリカドル	アメリカ	資本財	7.1%
4	CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	アメリカドル	アメリカ	素材	6.6%
5	NUTRIEN LTD	カナダドル	カナダ	素材	5.1%
6	BUNGE GLOBAL SA	アメリカドル	スイス	食品・飲料・タバコ	4.7%
7	クボタ	日本円	日本	資本財	4.7%
8	WH GROUP LTD	香港ドル	ケイマン諸島	食品・飲料・タバコ	4.1%
9	DARLING INGREDIENTS INC	アメリカドル	アメリカ	食品・飲料・タバコ	3.5%
10	CNH INDUSTRIAL NV	アメリカドル	オランダ	資本財	3.2%

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額
は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みく
ださい。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資
料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎市場環境

米国株式市場は、S & P 500種株価指数でみると前月末と比べて下落しました。米国とイランによる停戦の覚書合意を受けた原油安などが株価の上昇要因となったものの、労働市場が堅調となったことなどを背景に米国の利上げ観測が高まり半導体関連株が下落したこと、相次ぐ大型新規株式公開（IPO）や大規模な増資の発表を受けて、株式需給の悪化が警戒されたことなどから、株価は下落しました。

欧州株式市場は、前月末と比べて総じて上昇しました。米国における利上げ観測を背景に半導体関連株の下落が欧州株に波及したことなどが株価の重しとなったものの、市場で欧州中央銀行（ECB）の追加利上げ観測が後退したことや、米国とイランによる停戦の覚書合意を受けて原油価格が下落しインフレ圧力が緩和したことなどから、株価は総じて上昇しました。

6月の国内株式市場は、東証株価指数（TOPIX）が前月末比プラス0.95%となりました。米国における利上げ観測の高まりを背景に人工知能（AI）・半導体関連銘柄の下落が国内株式市場に波及したことなどが株価の重しとなったものの、米国とイランによる停戦の覚書合意を受けて原油価格が下落したことが追い風となったほか、日銀の政策金利引き上げにより金利上昇メリットを受ける業種、また円安による業績拡大期待が高まった業種の株価が比較的堅調な推移となり、国内株式市場は若干上昇しました。

◎運用概況

6月は、米国とイランの双方が戦闘終結に向けた覚書に合意したことを受けて原油価格が下落しました。このようななか、米国市場はやや下落した一方、欧州は上昇、日本市場は若干の上昇となるなどまちまちの展開となりました。

当月の穀物市場は、総じて軟調でした。小麦市場は、主要生産地の異常気象が懸念されたものの、それ以上に世界全体の供給余力が意識されたことや、世界的に在庫量が潤沢であることなどを受けて下落基調となりました。またトウモロコシは、米農務省の需給報告で生産量の見通しが引き上げられたことなどを受けて下落しました。

農業関連企業の株価については、「農業イノベーション」はプラスに寄与したものの、「フード・エボリューション」、「再生力のある経済」はマイナスに影響しました。

◎今後の見通し

今年はエルニーニョ現象が発生しており、7～9月にさらに発達する可能性があります。これにより農産物の生産量や収穫量に影響を及ぼす可能性があるかとみて注視しています。また、海上肥料貿易の要衝であるホルムズ海峡の航行について依然不安定な状況が続いていることで、肥料の国際価格の上昇圧力がさらに強まることも予想されます。これらの要因により、農産物の供給リスクの増大が懸念されるなか、農産物価格だけでなく、各企業が取り扱う事業ごとに影響が大きく変化する可能性もあるとみて、注意深く見守る方針です。

引き続き、当戦略にとって不透明な状況が続くことが予想されますが、農業と食料関連株式に対する長期的な見通しは明るいとの見方に変わりはありません。増加する人口に食料を供給するための解決策が必要であり、政府や企業、消費者の意識が高まるなか、ますます重要な課題になると考えます。農業・食料システムの改善に向けた我々の見方に変わりはなく、農業の重要性を考えれば、農業・食料分野におけるイノベーションは続くものと期待しています。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



ご参考情報

※「組入上位10銘柄の銘柄概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入を保証するものでもありません。
 ※記載の内容は、ラザード社等による作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。
 ※「投資カテゴリー別比率」及び「規模別構成比率」の比率は、組入有価証券評価額の合計を100%として計算したものです。

<組入上位10銘柄の銘柄概要>

1 CORTEVA INC / コルテバ	農業イノベーション
コルテバは農産物会社。種子、作物保護製品のほか、ソフトウェアソリューション、デジタルサービスを提供する。世界各地で事業を展開。	
2 ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO / アーチャー・ダニエルズ・ミッドランド	フード・エボリューション
アーチャー・ダニエルズ・ミッドランドは、農産物の調達、輸送、備蓄、販売に従事。油脂用種子、とうもろこし、マイロ、オート麦、大麦、ピーナッツ、小麦などの加工処理や、食料および飼料を最終用途とする作物の加工も手掛ける。	
3 DEERE & CO / ディア	農業イノベーション
ディアは農機具メーカー。農業、建設・林業、商業、消費者を対象に各種機械の製造・販売を手掛ける。自社製品及び他社製品の交換部品も供給する。製品・部品を対象とするファイナンス・サービスも手掛ける。世界各国でサービスと製品を提供。	
4 CF INDUSTRIES HOLDINGS INC / CFインダストリーズ・ホールディングス	農業イノベーション
CFインダストリーズ・ホールディングスは肥料メーカー。窒素肥料やリン酸塩肥料を製造し、世界的に販売する。アンモニア、尿素、尿素硝酸アンモニア、硝酸アンモニア、ディーゼル排気液、アンモニア水を製造。	
5 NUTRIEN LTD / ニュートリエン	農業イノベーション
ニュートリエンは肥料メーカー。農作物用肥料およびサービスを提供。農業・工業・飼料業者向けにカリ・窒素・リン酸塩製品の製造および販売を手掛ける。世界各地の農業向けに事業を展開。	
6 BUNGE GLOBAL SA / ブンゲ・グローバル	フード・エボリューション
ブンゲ・グローバルは、グローバルな農業関連ビジネス及び食品会社。家畜飼料用のタンパク質ミールと商業顧客向けの食用油製品の製造に用いる油糧種子と穀物の買付け、販売、貯蔵、輸送、加工を手掛ける。砂糖キビからの砂糖・エタノールの製造等にも従事。	
7 クボタ	農業イノベーション
クボタは日本国内最大級の農業機械メーカー。世界各国で人々の食を支える農業ソリューション、安全な水を届け再生する水環境ソリューション、快適な生活や産業を支える環境ソリューションと幅広く事業を展開。	
8 WH GROUP LTD / WHグループ	フード・エボリューション
WHグループは子会社を通じて食肉加工サービスや、冷蔵肉・肉製品・その他関連製品を提供する世界最大級の豚肉食品会社。北米、中国、欧州で事業を展開。	
9 DARLING INGREDIENTS INC / ダーリン・イングレディエント	再生力のある経済
ダーリン・イングレディエントは、家畜処理時にできる副産物やレストランの調理油の再生利用に従事。レストランを対象に、油のろ過・回収サービスを提供するほか、これらを加工処理して、獣脂、肉骨粉、飼料用油脂などの製品として米国及び海外で販売する。	
10 CNH INDUSTRIAL NV / CNHインダストリアル	農業イノベーション
CNHインダストリアルは特殊車両メーカー。自社ブランドのトラック、商用車、バス、特殊車両、農業・建設機器、エンジンとトランスミッション、及び海洋アプリケーション用エンジンを設計、製造、販売する。機器の融資も手掛ける。	

<投資カテゴリー別比率>

投資カテゴリー	比率
農業イノベーション	48.6%
フード・エボリューション	47.8%
再生力のある経済	3.6%

※「投資カテゴリー」はラザード社が考える分類です。

※今後変更となる場合があります。

<規模別構成比率>

時価総額	比率
超大型株（500億米ドル以上）	18.9%
大型株（100億米ドル以上500億米ドル未満）	49.8%
中型株（20億米ドル以上100億米ドル未満）	29.7%
小型株（20億米ドル未満）	1.6%

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



ファンドの特色

1

主に、世界の上場株式の中から、農業(アグリカルチャー)や食料(フード)などに関連するビジネスを行なう企業の株式*に投資します。

*預託証券を含みます。

- 農業や食料などに関連するビジネスを行なう企業には、温暖化や食料難などの課題解決に資する技術、製品を提供する企業を含みます。
- 外貨建資産への投資にあたっては、原則として、為替ヘッジは行ないません。

2

銘柄選定は、株式のアクティブ運用に注力するラザード社が、徹底した調査に基づき行ないます。

- 株式運用に強みを持つ米国の資産運用会社、ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー(ラザード社)が、マザーファンドの運用を行ないます。

3

年1回、決算を行ないます。

- 毎年7月26日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。
- ※ 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額の変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■ 当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



■お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	無期限（2022年7月29日設定）
決算日	毎年7月26日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 ※当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料 購入時の基準価額に対し3.3%（税抜3%）以内

※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。

換金手数料 ありません。

信託財産留保額 ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用>

運用管理費用（信託報酬） ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.8205%（税抜1.655%）

その他の費用・手数料

目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用、運用において利用する指数の標準使用料などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。

組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などが、その都度、信託財産から支払われます。

※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
投資顧問会社	ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 〔ホームページ〕 www.amova-am.com 〔コールセンター〕 0120-25-1404（午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。）

■お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク

- ・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
- ・新興国の株式は先進国の株式に比べて、また中小型株式は株式市場全体の平均に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。

流動性リスク

- ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- ・新興国の株式は先進国の株式に比べて、また中小型株式は株式市場全体の平均に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

信用リスク

- ・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

為替変動リスク

- ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

カントリー・リスク

- ・投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

○その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・アグリカルチャー＆フード株式ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認くださいの上、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は **アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 資産運用業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○		
株式会社イオン銀行 （委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券 ※右の他に、以下にも加入 一般社団法人日本STO協会 一般社団法人日本暗号資産等取引業協会 日本商品先物取引協会	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 （委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券） （委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○		○	
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長（金商）第3号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。